

臼杵市 施策評価シート
(令和2年度)

評価担当者	課名	氏名	内線
	福祉課	大戸 敏雄	1500

コード	I-4-8	施策名	障がいのある人の社会参加・就労支援
施策の方針	自分らしい笑顔輝く人生の自立を支える		
まちづくりの方針	生活の土台を築き、笑顔あふれる市民が暮らすまち(健康福祉)		
5年後のめざす姿	障がいのある人が自らの選択と決定により主体的に行動し、社会のあらゆる活動に参加しながら生きがいをもって生活できるよう、社会参加機会の提供を促進します。企業や事業所の理解と協力のもと障がいのある人が自分の持つ力を最大限に発揮できる就労の場の確保を進めるとともに、就労支援事業等のサービス提供や就職に関する相談や情報提供の充実を図ります。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 障がいのある人が、市や地域の行事に参画し、広く市民と交流できるよう、関連事業との連携を図り、多様な交流機会づくりに努めるとともに、障がい者団体などによる自主的な交流事業を支援します。 障がいのある人の社会的雇用の場の充実を図るため、就労継続支援事業などのサービス提供基盤整備を進めるための支援に努めます。 		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	カラフルカフェの年間参加者数	年間延べ参加者数	目標 実績 達成率	人 300	310 272	320	330	340	350	
	臼杵市障がい者交流センター「すくらむ」の利用者数	年間延べ利用者数	目標 実績 達成率	人 8,200	8,250 5,305	8,300	8,350	8,400	8,450	
	就労継続支援利用者数	就労継続支援の年間利用者数	目標 実績 達成率	人 176	180 181	185	190	195	200	
	相談支援事業所による相談件数	相談支援事業所3カ所(「風車」「くれよん」「とよみ園」)の相談件数	目標 実績 達成率	件 22,914	23,000 17,259	23,100	23,200	23,300	23,400	
			目標 実績 達成率							
			目標 実績 達成率							
			目標 実績 達成率							
			目標 実績 達成率							
	指標の分析	障がい福祉サービス利用者や相談支援事業所の相談者数については、微増することを想定して目標値を定めています。カラフルカフェの参加者数については、令和元年度より2箇所の相談支援事業所に委託して開催するようにしましたが、コロナの影響により、半年近く開催できなかったことで参加者数が減少しました。「すくらむ」についても、外出自粛の影響を受け参加者数が減少しました。								

<市民意識調査結果>

領域名	必要度	満足度
強化領域	2.63	1.98

令和2年度実施のアンケート結果では、「必要度」が高く、「満足度」は低い「強化領域」に位置しており、取り組みの強化が求められています。

<次年度以降の課題>

令和3年度以降の課題	本年度策定した「第6期臼杵市障がい福祉計画、第2期臼杵市障がい児福祉計画」に掲げた障がい福祉サービス等の円滑な実施に努めて行くとともに、障がい者ももとより、全ての人の人権が尊重される誰もが地域でいきいきと暮らせる町づくりを進めていきます。 令和2年4月1日に施行した「障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる臼杵市づくり条例」に定められた理念を、あらゆる機会を通じ、広く市民に周知を行う取り組みが必要です。
------------	--

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R1年度実績	R2年度実績	R3年度見込み			
1	臼杵市障がい者交流センター「すくらむ」に関する事務	福祉課		6,553	7,003	7,003	継続		
2	総合相談支援事業	福祉課		21,745	21,745	22,577	継続		
3	自立訓練給付費	福祉課		5,035	7,000	6,300	継続		
4	就労移行支援給付費	福祉課		28,379	27,400	34,300	継続		
5	就労継続支援給付費	福祉課		295,214	296,900	298,500	継続		
6									
7									
8									
9									
10									
合計				356,926	360,048	368,680			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	来年度も新型コロナウイルス感染対策を講じながら、「障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる臼杵市づくり条例」に定められた理念を、講演会をはじめ、あらゆる機会を活用し広く市民に周知を行い、障がいのある人も地域の一人として伸びやかに暮らすことのできる差別のない臼杵市となるよう取り組みが必要です。	課長評価	最重点施策であり、来年度強化する
------	--	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

内部評価	令和2年度においても、取り組みを強化して実施しているが、継続した内容が主であったため、重点施策として実施しているものと評価。
------	--

<臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
障がいがある方に対し、施しではなく、機会を用意するようにしてほしい。行政としては、職業訓練などの手立てと企業や団体へのつなぐことなどにより働く場所の確保し、社会参加、就労支援に結びつけることができればと思っている。また、障がいを理解した上で、事業所等への就労支援を行うよう努めてほしい。	強化

<臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

障がいのある方の実情を事業所はもとより、広く市民の皆さんに啓発していくことが大切だと考えている。就労に関しては、障がい者の得意分野での力が発揮できるようマッチングを行い、社会参加、就労支援に結びつけるよう関係機関と連携している。
--